



# 学校だより

令和3年6月30日  
国分寺市立第三小学校

NO. 479

校長 古林 香苗



## 「なぜ、学ぶのか。」

研究主任 兒玉 正教

「なぜ学習をしないといけないのか。」時折、そんな質問を子供から受けることがあります。そんな時、私は子供に問い直します。「なぜ、あなたは生まれてきたのだと思う？」と。

子供によって様々な反応を示しますが、私は続けて話します。「あなたは、あなたにしかできない役割を担ってこの世の中に誕生したのです。意味なく生まれてくる人なんて一人もいない、あなたを必要としている誰かのために社会のために生まれてきたのです。」さらに「あなたがその誰かの役に立とうとする場合、苦手なことを選びますか？それとも得意なことを選びますか？」と問います。答えはほぼ「得意なこと」と返ってきます。人間誰も自分の苦手なことで、誰かの役に立つのは難しいものです。次に「あなたの得意なことは何ですか、また苦手なことは何ですか？」と質問します。子供はいろいろと自分のことを話してくれます。そして更に次のように問います。「この先も、それは変わらないと言い切れますか。」と。当然、まだ小学生ですから「先のことは分からない。」と答えが返ってきます。最後に次のように言葉を結びます。「そうだね。だから学校でいろいろな学習をするのです。自分は何に向いていて何に向いていないのか、それを探すためには様々な勉強が必要なのです。何が得意で何が苦手かは、たくさん経験してみないと分かりません。特に小学生のうち、好きなこともそうでないことも色々挑戦して、自分らしさを見つけていかななくてはなりません。それが学校で学習する大きな理由の一つです。」

児童一人につき一台、タブレット端末が貸与され、それを活用した ICT 教育が本校でも盛んに行われるようになってきました。ICT のもつメリットを最大限に活用すれば、これまでよりも大きな成果が期待できます。しかし、コンピュータは飽くまでツール（道具）であり、学力を保障する万能物ではありません。補助具なのです。学力向上の要は、学習に向かうモチベーションです。何のために学習するのか、自分なりに答えをもって取り組んでいる子供は、どのような学習環境であっても着実に学力が向上します。逆に学習に対して受け身であったり、賞罰が動機であったりした場合は、教育機器がどれだけ充実しても、学力はなかなか伸びていきません。小学生の学習に対するモチベーションを高めるには、日々の学習の中で、「知らなかったことを知った。」「できなかったことができるようになった。」「つまらないと思っていた学習がやってみたら楽しかった。」などの小さな感動体験を積み重ねていくことが大切です。それは、時代を超えた真実です。導入された ICT 機器を効果的に活用しながらも、そんな学校教育の基本を忘れず、これからも日々の授業に精進していきます。

## 第一回 学校運営協議会

6月21日（月）に学校運営協議会がありました。委員の皆様には授業参観をしていただき、その後の協議会では、校長から学校経営計画や今年度の行事の報告と子供たちの学校生活の様子について説明をしました。委員の皆様からは登下校や放課後の地域における子供たちの様子を教えていただいたり、こすもす教室についてもっと保護者へ積極的に周知する機会を作ってほしいといったご要望や、コロナ禍をプラスに捉えるような視点で教育を行っていくことも時には必要であるといった貴重なご意見をいただきました。



## 7月の主な予定

1	木	保護者会(2・5年生) 5時間授業(2・5年生)	15	木	給食終
2	金	保護者会(1・6年生) 5時間授業(6年生) 算数補習教室(3年生)	16	金	SOS の出し方に関する授業(5年生) 土曜時程
5	月	クラブ 算数補習教室(3年生) 脊柱側わん検診(5年生)	19	月	SOS の出し方に関する授業(5年生) 大掃除 土曜時程
9	金	通室終(こすもす教室) 月曜時間割の授業	20	火	終業式 土曜時程
13	火	5時間授業 聖火リレー(国分寺市の行事で中継予定です。)	21	水	夏季休業日始 夏季水泳指導始 ぐんぐんサマー始 個人面談始

※今月のスクールカウンセラー勤務日は1・8・15日、スクールソーシャルワーカー勤務日は8日となります。

### 2学期の始業、9月の主な予定

- 2学期の始業  
8月25日(水) 始業式 土曜時程  
～8月31日(火) 午前授業
- 9月の主な予定  
9月1日(水) 給食始 引き渡し訓練  
(保護者引き渡し)

### 夏休みの図書室利用について

今年度も、コロナウイルス感染症対策のため、夏休みの図書室の開放は中止します。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



## スポーツフェスティバル

6月2日(水)に開催されたスポーツフェスティバルには多くの保護者の皆さまにご来校いただきましてありがとうございました。保護者アンケートでいただいたご意見につきましては、次年度へ生かしてまいります。

### 【鑑賞について】

○学年ごとの入れ替え制で観客人数が少なく、子供の演技が見やすかった。  
○待ち時間が少なく、効率よく進行していて子供も大人も疲労が最小限で良かった。  
△当初の予定であった5/29(土)開催が、緊急事態宣言延長のため6/2(水)ということで4日間のみの延長、さらに平日開催だったことが疑問である。休日しか休めない保護者にとって残念だった。  
⇒多くの保護者の皆様からは来年度以降、コロナが収束しても今回のような形での実施が良いといった肯定的なご意見をいただきました。一方、平日開催についてもご意見をいただきましたが、すでに子供たちの練習を始めていたため、日程の大幅な延期が難しい中、市教委とも協議し、屋外で実施する行事であることから、感染防止対策をより一層講じた上であれば、緊急事態宣言下においての実施も可であるとの返答をいただき、今回のような日程での実施といたしました。次年度以降は土曜日の開催の方向で検討してまいります。

### 【ご要望】

- ・子供たち同士が鑑賞する機会があるとよい。
  - ・他学年の演目が見られないため、DVD販売やオンライン参観なども考慮してほしい。
- ⇒他学年の表現演目は給食の時間に鑑賞しました。DVD販売等につきましてはコロナが収束した時のことも考慮しながら、検討させていただきます。



P T Aの協力委員の皆様には事前準備の段階からご協力をいただき、当日の円滑な行事運営においてたくさんご尽力いただきました。保護者アンケートにも協力委員さんへ感謝の声が多数寄せられました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

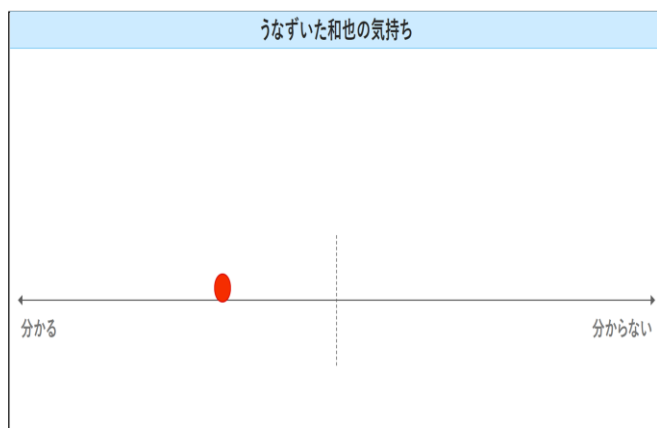
## 道徳コラム

第5学年 小林 信嗣

特別の教科「道徳」について、今回は5年生の教材「ノンステップバスのできごと」の学習内容をご紹介します。

このお話では、自分の乗っているバスに車椅子の人が乗車することを知った主人公が、時間を気にしていたため、あまり良い感情をもてなくなります。でも、周りの人の親切な関わりを見て、自分の思いを振り返っていきます。

授業では、まず主人公が良い感情をもてない場面について、共感できるか否かを考えさせました。タブレットの画面に考えが分かるスケール（感情を表す数直線のようなもの）を用意し、そこに点を打ちました。



個人が打った点を教師が一つにまとめ、全体に提示し、それぞれの思いについて話し合いました。最初は、「共感している」児童が多かったのですが、話し合い後は、「共感しない」に移る児童が多く見られました。

友達の見聞きを聞きながら、自分の思いについて考えていくことは大切なことです。今後も話し合いを取り入れながら、たくさんの考えに触れさせていきたいと思っています。

## 校内研コラム

第6学年 学年主任 川上 健斗

高学年では、より専門性の高い「分かる授業・考える授業」の実現を目指し、これまで学級担任が担当していた「国語科」「社会科」「理科」「体育科」の四教科においても、教科担任制という形で指導しています。今回は6年生の様子を紹介します。

国語科の物語文の読解では、同じ文章を読んでも、児童が注目するところはクラスによって意外と異なるものです。ポイントを押さえつつ、その違いをうまく生かしながらかみ進めることで、どのクラスも自分とは違う考えに出会う機会がとて多くなっています。

社会科の学習では、担当教員が作るワークシートを使いながら学習を進めています。歴史の出来事に対して「自分だったらどうするか。どう考えるか。」を書くと、人それぞれ、そしてクラスによってその傾向も異なっており、興味をもつ箇所の違いに驚きます。

理科の学習では、実験結果に誤差が生じることはもちろん、そこから考える「考察」の部分に違いが出てきています。更なる疑問がたくさん出るクラスや、様々な生活経験と結び付けて考えようとするクラス等、良い意味でそれぞれの色が出てきました。

体育科では準備運動や補強運動を体育係の号令で行っています。体育係の児童の声のかけ方により、学級の皆の取り組む様子も少しずつ異なります。また、高学年になり、どのように体を動かせばより上達できるのかを子供たち自身が考えながら取り組む姿も見られるようになってきました。

学級担任としても、クラスの児童と週に4、5時間程度しか授業をしないことに少しずつ慣れてきたところです。その限られた時間を有効に活用して、小学校生活最後の1年間を充実した時間にできるよう、クラス、そして学年で様々なことに挑戦していきます。

## 通知表について

通知表・評価担当 川上 健斗

「たいへんよいが〇個もあった!」「もう少しの数が増えちゃった。」

毎年、子供たちに通知表を渡していると、こんな声が聞こえてくることがあります。頑張っ  
て学習に取り組んできたからこそ、結果が気になるということなのだと思います。しかし、通知表の評  
価はそのような受け取り方でいいのでしょうか。

通知表は、学習面・生活面における子供の良さや向上した面を評価し、次の目標への意欲を高め  
るものです。もちろんその評価の中で、自身の努力が結果として表れることは喜ばしいことです。  
しかし、時には、努力したけれど自分の思うような結果にならないときもあります。それは決して  
「良くないこと」「恥ずかしいこと」ではありません。そこには必ず理由があります。通知表を見な  
がら学期を振り返ることで、自分でその理由を見付け、「次はこうしよう!」と次の学期、学年への  
見通しをもってほしいと思います。

保護者の皆様には、夏休みの期間を活用して、ぜひお子さんと一緒に1学期の振り返りをしてい  
ただけたらと思います。2学期が始まりましたら、表紙に押印又はサインの上、中身を入れたまま  
学校に持ってきてください。

## 個人面談のお知らせ

7月21日(水)、26日(月)から29日(木)まで、個人面談を実施します。日頃の学校での様子、  
学習の取り組み状況などをお伝えします。また、ご家庭でのお子様の様子を伺うことで、学校と家庭と  
がより連携できるよう情報共有の時間にしたいと考えています。10分~15分程の短い時間ではありま  
すが、有意義な時間になるようご協力をお願いいたします。

### 「特別支援学級説明会のお知らせ」

#### 《国分寺市立第二中学校》

二中には特別支援学級(E組 固定:自閉症・情緒障害/F組 固定:知的障害)が設置  
されています。その教育内容や学級運営についての説明会を開催します。お子様の進路選択  
の一つとして検討されている方は、ぜひご参加ください。

日時 令和3年9月3日(金) 午後 2時50分~午後 4時  
・授業参観は希望制です。小学校6年生の保護者を優先します。  
・当日は、E組、F組の施設見学を行います。

場所 国分寺市立第二中学校

参加対象 小学5年生、6年生、中学生の保護者の方

※詳細や参加申し込みは、国分寺市立第三小学校副校長までお問い合わせください。

※下の2回に分けて、説明会に参加されたご家庭を対象に、授業公開を行います。参加確  
認は、説明会当日に行います。

**E組** 〈1回目〉 9月6日(月) 5時間目(13:25~14:15)  
〈2回目〉 9月10日(金) 5時間目(13:25~14:15)

**F組** 9月6日(月)~10日(金)の中で各家庭1時間

#### 《国分寺市立第五中学校》

日時 令和3年9月18日(土) 14:00~(予約不要)

場所 国分寺市立第五中学校 1階 つばさ学級

内容 つばさ学級概要、教育支援の内容、進路指導、個別相談 等

\*別紙プリントがございます。必要な方は三小副校長までお申し出ください。

